

中東情勢に伴う資材不足・価格高騰への対応【新たな融資制度の創設】

現状と課題

- 中東情勢に伴う原油高・資材不足の影響が、各産業分野で広まりつつある。
- 中小零細企業の多い本県においては、資材供給の目詰まりによる供給制限や、価格高騰に伴う経営圧迫、社会インフラや医療・福祉などへの影響の深刻化が懸念される。
- 資材不足等に対応可能な融資制度は整備されているものの、計画の策定や商工団体からの推薦を受ける必要があるなど、融資実行までに一定の期間を要する。⇒ **緊急対応が可能な制度の整備が必要**

県内商工団体等からの要望

- **金融支援の強化** ○原油高に伴う燃料費・電気料金等に対する支援 ○中小事業者のためのセーフティネットの拡充
- 官公需における原材料費高騰への対応 ○省エネ・再エネ設備導入支援 ○国や関係機関への要望活動

対応策

新たな融資制度の創設

原油・原材料価格高騰対策緊急支援融資

POINT

手続き負担を軽減することで、迅速な融資を実現！！
(事業計画の策定等は不要)

【要件】原油・原材料価格の高騰に起因して、最近1か月間又は影響を受ける見込みの月の売上高等が前年同期に比して5パーセント以上減少している又は減少する見込みの事業者

又は

原油・原材料価格の高騰に起因して、最近1か月間又は影響を受ける見込みの月における売上総利益率又は営業利益率のいずれかが、前年同期に比して5パーセント以上減少している又は減少する見込みの事業者

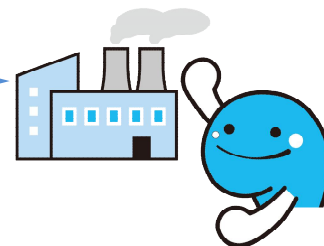
【貸付限度額】1億円

【償還期間】10年以内（据置期間2年以内）

【貸付利率】2.47%以内

【保証料率】0.4～0.8%

中小事業者の当面
の資金繰りを支援



運用開始日

令和8年5月18日